

◎シルバー

# ところざわ



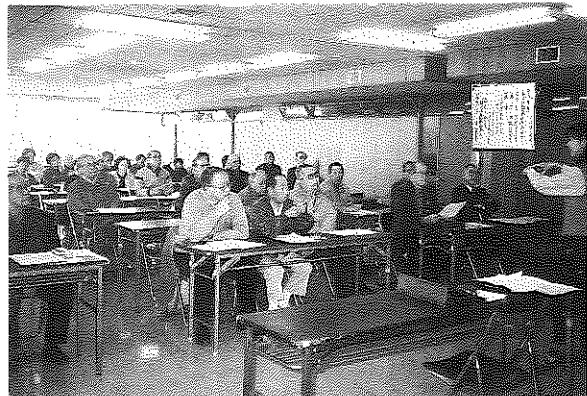
◆発行 法人 所沢市シルバー人材センター広報部会 1997 4月号

No. 58

“会員集う” =共働、共助の輪と和広がる=



華やかに会員作品展テープカット（1／29・31）



講義を真剣に聴講する会員（2／14）



クリーン作戦、清掃奉仕作業に120名（3／10）

平成八年会員安全就業標語募集  
最優秀作品（山口地区 山田輝彦さん）

“慣れるほど  
注意忘れず  
安全就業”



副  
事  
業  
部  
会  
長  
**伊  
藤  
政  
一**

桜吹雪に惜寂の憶いを残しつつ早くも平成九年度定期総会開催も近づき、新緑の訪れと共に一人活力漲る季節の到来です。振り返れば八年度の会員各位による就業成果は事業実績の大幅な飛躍となつて証明され、会員の前途に爽やかな希望と自信をもたらしました。また昨年十月には、(財)高齢者生きがい振興財団が埼玉県「シルバー連合」に指定認可され、県下八十市町村八十三団体約二五、〇〇〇会員のガイドンスボジションとして広域に亘る就業開拓等激変流動の社会に対応すべく、強力なシルバー組織の確立を目指す連合本部の指導体制に会員の熱い期待がかかっています。

所沢市シルバー人材センターも設立発足以来十九年の星霜を数え、来年は二十周年の輝かしい節目を迎えます。しかし、今後事業の拡充、発展を願い、将来へのさらなる飛躍を期するためには回避出来ない課題も多

く、全国シルバー団体共通の問題ともいえる単純作業の事業実績に占める高いパーセンテージは知的・専門的就業分野開拓の重要度を示しています。所沢市における高齢者状況は、本年初頭で六十歳以上人口四八、四二人となり、市人口に占める比率は一四、九%、年齢層別を見ると六十歳代人口二九、〇四九人(八、九%)、七十年代人口一三、五七一人(四、二%)、八十歳以上五、八〇三人(一、八%)であり、因に住民の最高年齢者は一〇六歳!!誠に慶祝の至りです。

当センター会員状況について

は、県下で三十万を超える五市(浦和、大宮、川口、川越、所沢)における平均入会率は一、五%、当センターの入会率は会員数七七七人(平成九年一月末)で一、六%となり、男性会員五四人(六九%)女性会員二三四人(三一%)の構成比を示し、特に女性会員の入会率は全国平

## 平成八年度

### 続・婦人部あれこれ

婦人部長 石田 静子

みなさんこんにちは。私は一年ぶりに筆をとりましたが、今回はひとりずつに親しみをこめて、お話ししたいような気分であります。これは婦人部で企画した「つどい」・フェスティバルに向けての作品づくりの苦心、陳列・販売などみなさんと局サイドの意向を確かめながら成功させることができたからではないでしょうか。

(?)をした方、秩父ワインをおみやげに買い込んだりした方々もいました。「もつと、ごちらが出ればなおよかかった」とか、バスの中での軽い笑い話に、また笑いが出てきました。男女会員も参加され、斎藤コーディネーターから車椅子の介助講習を受けた日には実地指導もあり、男子の方たちの力の強さを改めて感心させられてしましました。私がうれしかったことは、一月二十三日庁舎4F会議室で開かれた新年懇親会で多数

# 将来への飛躍に向けて

均三四、五%に比して低迷の現状であり、福祉・家事援助サービス等女性会員を主軸とする就業分野の拡充を図るためにも一層の増強が望まれるところです。また、会員の年齢別構成は、六〇~六九歳が六二%、七〇~七九歳が三六%、八〇歳以上二%の状況です。

平成八年度新規入会会員の希望職種は、管理・軽作業関係六一%、専門職関係三〇%、事務職関係九%であり、現状の受託事業内容を見るとき会員各位が

希望職を越えた理解と協力により高い事業実績、就業率を勝ち得たものと思います。所沢市シルバー人材センター丸が帆を張り橹を漕ぎ順調に進む中でも、今後の会員増強・就業開拓・独自事業・安全就業の確立等、さらなる飛躍に向かってまいります。

の参加者と昼食をともにしたことです。また午後からは昨十一月に浦和で開かれた「家事援助講習」に参加しました。

第四回目を迎えた会員作品展が、本年は現在所沢市内最高のノップビル、コンセールタワー（地上二十五階）一階、市管理の婦人会館「ふらっと」のロビーを会場に一月二十九日、三十一日（三十日は会場休館日につき閉鎖）の両日、四十七名の会員の方々から寄せられた書・絵画・写真並びに精緻な手工芸品など百余点のどれも力作が展示開催されました。

の研修に参加された島・渡邊（とよ子）、石田（賀江）、影山・羽渕の諸姉から他所の活動状況を発表していただきいたこともあります。

## 盛会裡……華麗に開催される!!

平成八年度（第四回）会員作品展



奥秩父日帰り旅行(H8.11.18)

の参加者と昼食をともにしたことがあります。限られた時間内に各々が発表されたことが糸口となつて、出席者から次々に経験談・解決策も出され、会も次第に盛り上がりっていました。最後に、「きょうの日はさようなら」の歌詞を矢島専務が手話で披露され、全員で合唱して散会となりました。

昨年当初から思いやりのある温かな家事援助サービスを願つておりましたので、局側のご配慮がうれしく、会員の胸に一粒ずつ残っていくことと思います。平成九年度はこの一粒がしつかりと根づいて、ひとりひとりの仕事に息づいていくことを考えております。



華麗な書・画掛軸と手工芸品コーナー

開催初日の二十九日は午後一時三十分の開場を待ちわびる百名を超える会員、一般市民の方々が見守る中、伊藤副理事長、矢島専務理事並びに応募出品会員代表小塚アサ子さんの三名によるオープニングセレモニー、ティックットが定刻華やかに行なわれ開場となりました。待ちわびた見学の方々がカットと同時に作品前に駆け寄り「素晴らしい」の声があちこちから同時に上が

りました。今回の開催も充分その目的を果たすと共に、作品の内容は回を重ねる毎にレベルアップ、單なる趣味を越えた秀作揃いで、見学の方の中からは「是非教室を開いて、教えて欲しい」との声も聞かれるなど、いろいろと収穫の多い作品展でした。

貴重な作品を出品ご協力下さいました会員の方々に厚く御礼申し上げますと共に、次回もまたより多くの会員皆さんのご協力をお願い申し上げる次第です。

三月十日（月）、予定通り「清掃奉仕作業」が実施された。当日は、いよいよ本格的な春到来を思わせる好天に恵まれ、約百二十名という大勢の日頃疎遠な仲間が集まつた。航空公園駅前の広場に三々五々集まり、集合の合図までの間、いろいろと近況など情報交換をして待つ。間もなく事務局の方から声がかかり、A→Dの四班に分かれ、受け持ち区域が決め

## 陽光の早春…

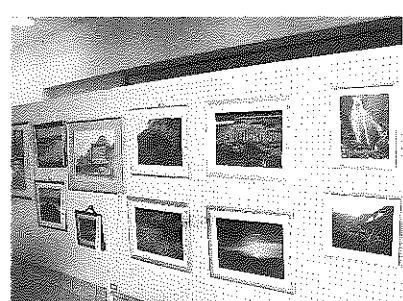
### “クリーン作戦”

清掃奉仕活動に

会員120名参加!!

清掃奉仕作業に参加して

中央地区 廣田 久隆



油彩・水彩・写真等懸額コーナー

られて、清掃用具、ゴミ袋などをそれぞれに受け取り定刻の九時三十分から作業にかかる。航空公園駅前から、市役所、駅前通り団地をはさんだ大通りを中心に、所沢警察署交差点までの間をそれぞれ、ビン、カン、落葉、雑ゴミ等々、ビニール袋に分別しながら全員で楽しく、春の陽光をからだいっぱいに受けながらの作業を進めた。

作業は一時間余りで無事終了。

図書館わきの芝生に全員が集合。安全部会代表から「これからも事故のない安全就業を心がけましょう」の訴えを全員で確認し、十一時過ぎに解散した。

#### 中央地区 島 とみ

「この歳まで達者で生きて、他人様のお役にたてた」と自分で自分を褒めながら、家路に着きました。三月十日、人材センター恒例の清掃奉仕作業に参加しての帰り道です。今回が初参加でしたが、光やわらぐ早春のひと時の清掃作業……後味は上々でした。

ポイ捨ての吸い殻、空き缶が結構多くて「日本人の公衆道德は?」と息巻く場面もありましたが、何と言つても人海戦術。

実行している健康法の一つです。ストレス気味の人は是非お試しの程を。そして「自分褒め」の材料を来年のこの行事に見つけ何しろ、後から頂くお弁当が美味しいのですから。

#### 三ヶ島地区 木下 英実

私は、当センターの会員となつて半年が過ぎましたが、今だに就業しておりません。家で待機していますが、毎日暇です。でこの頃からパソコンの勉強を始めました。六十歳になつてコンピューターは無理というのが大方の見方ですが、自分の過



戦利品を手に手に集合場所へ

所の横に積み上げられた戦利品を眺めながらの満足感はひとしおでした。

マラソンの有森さんが言い出した「自分褒め」は私が最近、

去の経験から、頑張ればこの分野の仕事に就くことができると思い頑張っています。

先日、センターの清掃奉仕作業の案内が届いて、気分転換に参加しました。航空公園・市役

前回の「車椅子の使い方」に次いで、第二回介助講習会が、二月一九日旧市役所庁舎四階で開催されました。快晴とはいえ朝は雪もちらついた寒さの中を三十余名の会員が出席、秋草学園福祉教育専門学校の當麻マコ先生の講演を一時間余り熱心に聴講、その後、前回からおなじみの尾川信恵先生指導で太極拳を習い、身体をほぐしました。

「福祉サービスは、その技術や量より、何よりも心のつながりが大事。相手と同じ目の高さで考え、理解してこそ福祉のサービス。心に愛情を持つて接しようと」と、當麻先生は繰り返し述べられ、感銘を与えました。



開会挨拶の伊藤副理事長と當麻先生

所周辺は常々良く手入れがゆき届いており、大変楽な作業でした。作業が終わって更にきれいになり爽快でした。「歳をとつたら無理をせず楽しく」ではな

いでしょうか。

#### 介護・家事援助サービスは心のつながりが大事!!

#### II 福祉サービスの心得と太極拳講習会開催!!

前回の「車椅子の使い方」に次いで、第二回介助講習会が、二月一九日旧市役所庁舎四階で開催されました。快晴とはいえ朝は雪もちらついた寒さの中を三十余名の会員が出席、秋草学園福祉教育専門学校の當麻マコ先生の講演を一時間余り熱心に聴講、その後、前回からおなじみの尾川信恵先生指導で太極拳を習い、身体をほぐしました。

「福祉サービスは、その技術や量より、何よりも心のつながりが大事。相手と同じ目の高さで考え、理解してこそ福祉のサービス。心に愛情を持つて接しようと」と、當麻先生は繰り返し述べられ、感銘を与えました。

しかし現状は家の構造も設備も整わず、介護者にかかる負担は大きく、其倒れ寸前の家庭が多い。その中に家事サービスが入りするわけなのだ。各家庭にはそれぞれ事情があり、知られ

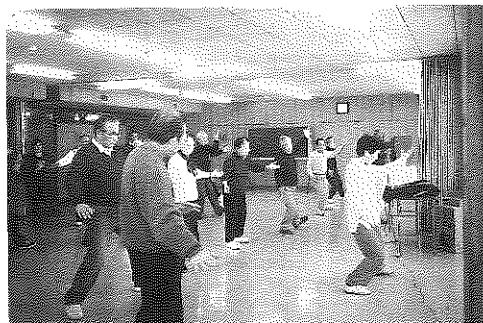
て下さることをお勧め致します。

方向だし、老後は家族と過ごしたい、在宅福祉を受けたいといふ風潮になつて、今後ますますたくさんの事もあるだろう。口外は絶対に慎み、信頼関係を築くこと。折角キレイにしたのにすぐ汚すなどと怒つてはいけない。

自分の感情や意見を口に出す前に相手の話をよく聞くこと。更にはお世話は自立をめざす方向で行ない、「いいのよ、私がやつてあげるから」ではなく、どん

ち。

(藤原)



尾川信恵先生の指導で大極拳に挑む会員

平成九年二月十四日（金）、会員安全衛生研修が旧市役所4階会議室で開催されました。当日は、節分から十日目ながら朝の気温は五度前後と頬を刺すような冷たい風。従って出席者は六十数名と例年に比べ今一つという感じ。冒頭長野安全部委員長の挨拶があり、最近旅行された香港の交通事情に触れ、特に感じられたことは、彼の地では未だ車優先社会で、歩行者は二の次という危険な状態。今後もし旅行される方は、我が国のように感覚で行くと大変な危険があるので注意が大事とのことです。

當麻先生は最後に次の八項目を挙げ、締めくくりとされました。一、明るい挨拶、服装、笑顔。二、生活も価値感も違うことの理解。三、プライバシー尊重（口外しない旨の保証）。四、人格尊重。五、コミュニケーション。六、相手から学びとする姿勢と反省。七、相互研修。八、そしてこの仕事を喜びとする気持ち。

当時は、節分から十日目ながら朝の気温は五度前後と頬を刺すような冷たい風。従って出席者は六十数名と例年に比べ今一つという感じ。冒頭長野安全部委員長の挨拶があり、最近旅行された香港の交通事情に触れ、特に感じられたことは、彼の地では未だ車優先社会で、歩行者は二の次という危険な状態。今後もし旅行される方は、我が国のように感覚で行くと大変な危険があるので注意が大事とのことです。

## 平成八年度第一回会員安全研修参加!!

### 頭・心・体の健康法……継続が力!!

安全委員会委員 秋 山 憲

生の講話に入る。講話は主として頭、心、体をできる限り毎日継続して動かし、また働かせることが老後生活を健康で生き生きと過ごす基本であるとのお話を参考になったのは私一人では無かったと思う。各自の体力に応じた運動量で、気持ち良く感じられる程度が良く、かつ毎日続けられることが大事とのことです。

講話中の近藤先生



又、頭も体も使わなければ、どんどん退化していく過程など、私達が普段わかつていても、ついおろそかになりがちなことにたい旨、注意を喚起される。統勤途上事故が多発しているので、是非ルールを守るなど原点に立ち帰って安全の確保に努められたい旨、注意を喚起される。統

いて伊藤副理事長から、年々増加傾向にある会員の事故発生状況についての説明と、安全就業確保についての強い要望がなされた。そして、本日の主題「高齢者の健康管理について」、市保健福祉部保健婦、近藤真弓先



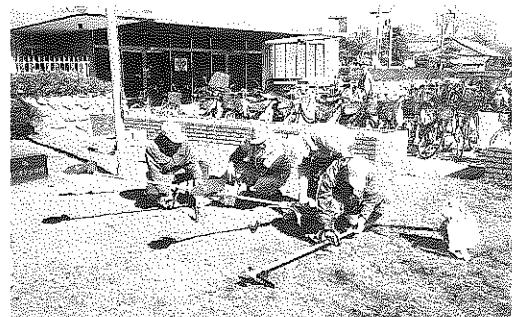
真剣に聴講の会員皆さん

途中で会員の質問があり、にこやかに応答される先生に、皆さんのが拍手が送られるなど、なごやかな雰囲気の中、講話が終わる。続いて「明るい長寿社会を目標として」のビデオ鑑賞に移る。日本各地の高齢者がそれぞれに

=除草班会員=

## シーズンを控え

### 安全就業研修受講!!



刈払機の点検、使用方法受講

## 俳句



渕江 梯子

年間を通じ忙しく活躍される除草班九名の会員皆さん、冬枯れの一日、やがて訪れる多忙なシーズンを控えた二月十三日(木)センターに集合、作業上の安全心得と刈払機等器具の安全操作並びに保守点検についての研修会を受けられました。

当日は、栗原金物店の社長さんを講師に迎え、前半は会議室で作業上の安全、特に就業前の作業現場の地形及び周囲状況の安全確認。後半はセンター玄関前庭園広場で刈払機を主体に適正操作方法の直接指導をいたしました。有意義な研修会でした。

損害や傷害事故を招くこととなる作業なので、今後もこのよう

な研修会を毎年実施し、事故防

止に万全を期したいと感じまし

た。

（渕江 梯子）

師の影を踏まぬ夫婦の落葉道  
潮騒に想ひの深き宿の秋  
猪村のレースの楽し薄紅葉  
枸杞の実の成る集合地名を覚え  
三尺を掘りて土の香自然薯  
感はせる胡蝶の如く木の葉舞ふ  
霜柱土の帽子の崩れつづ  
道するベトトロの森の花ハツ手

冬木立向こうの岡の小学校  
群鴨の川瀬の日向にうづくまり

更に全事故の発生要因を検討してみますと、大事に至らなくしてよかつたナ一、と思われるもの二件の他はすべて、もうちょっと注意を怠らなかつたら事故に至らずに済んだのに……、と思えるものばかりで止むを得なかつたと思えるものはありませんでした。

センターは事業体ですので、

冬木立向こうの岡の小学校

群鴨の川瀬の日向にうづくまり

四月から平成九年の新事業年度となります。事務局を中心に各部会・委員会等は、それぞれ新

しい年度の計画や目標をすでに策定、五月開催予定の定期総会の議を経まして実施となります。

しかし、安全委員会の最大課題「事故ゼロ」達成については対し深く感謝申し上げる次第です。平成八年度会員皆様の就業に伴う事故発生状況は別表のとおりでした。総発生件数では一件と対前年度比二件の減少に止まりましたが、最も心配された傷害事故は前年度九件に対し六件と三件の減少、特に入院を要した事故は前年度三件に対し一件とちょっと胸を撫で降ろせる内容でした。

更に全事故の発生要因を検討してみますと、大事に至らなくしてよかつたナ一、と思われるもの二件の他はすべて、もうちょっと注意を怠らなかつたら事故に至らずに済んだのに……、と思えるものばかりで止むを得なかつたと思えるものはありませ

んでした。

センターは事業体ですので、

冬木立向こうの岡の小学校

群鴨の川瀬の日向にうづくまり

一つ、私達は、自分が“要注意

ことでした。

「五つの誓い」

## 事故「ゼロ」は可能!!

安全就業推進員設 楽 昭

昭



者であることを自覚し、安全には一層留意いたします。一つ、私達は、安全優先で作業を行ない、事故防止に努めます。一つ、私達は、ヒヤリ、ハットに学び、事故防止に努めます。一つ、私達は、安全十ヶ条を守り、決して無理な横断をせず、安全を確認しながら通行に努めます。

当セントラル平成八年度の全事故内容も前述のとおり、就業に当たって、またその通勤途上で、もうちょっと注意を厚くしるるに従えば事故には至らずに済んだものばかり。

本年度は、その『ちょっとを怠らず、そして青梅市シルバー人材センター会員皆様同様私は事故を起こさない』の自己啓発による自意識を確立して安全就業に努めるならば、事故ゼロの達成は可能と確信します。

【事故ゼロ】達成を期して参ります。

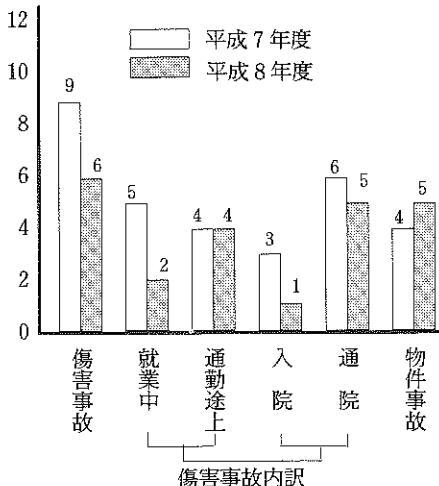
平成8年度会員就業事故発生状況表

(社)所沢市シルバー人材センター

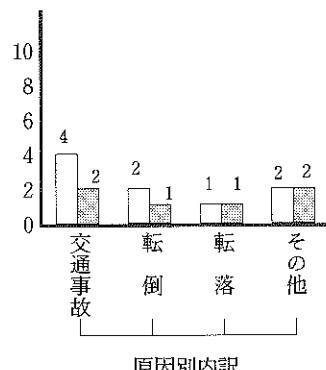
No.	発生日時	会員 性別 (年齢)	就業 内 容	事 故 の 概 要			備 考
				発生場所	事故区分	発 生 要 因	
1	H 8. 5. 8	男 T 6 (79)	除草作業 (芝刈機使用)	中新井	賠償責任	小石飛散、防止対策不足	
2	H 8. 6. 26	男 S 5 (65)	通勤途上 (自転車)	神奈川	傷害	信号機のない交差点通過安全確認不足 (乗用車)	左手首骨折
3	H 8. 6. 28	男 T 15 (70)	植木伐採 (倒木)	若狭	賠償責任	作業上の判断ミス	水道蛇口コックリート
4	H 8. 6. 12	男 S 7 (64)	通勤途上 (自転車)	上新井	傷害	路面の安全確認不足	
5	H 8. 7. 25	女 S 2 (69)	通勤途上 (自転車)	東狭山ヶ丘	傷害 (入院)	信号機のない交差点通過安全確認不足 (バイク)	前頭部陥没骨折、捻挫 他入院
6	H 8. 9. 5	男 S 7 (64)	通勤途上 (自転車)	上新井	傷害	体力の低下 (自転車で坂を上がろうとして足首捻挫)	右足首捻挫
7	H 8. 10. 14	男 S 3 (68)	植木の剪定 (脚立移動)	北野	賠償責任	器具の移動に当たって安全不確認	玄関電灯グローブ破損
8	H 8. 11. 5	男 S 8 (63)	植木の剪定 (脚立より飛び降り)	西新井	傷害	脚立使用に当たり地面の安全確認不足	右足かかと骨折
9	H 8. 11. 9	男 S 4 (65)	植木の剪定	旭町	傷害	使用器具 (鋸) の使用方法不良	左手人差し指、中指、裂傷縫合
10	H 8. 11. 14	男 S 7 (64)	植木伐採 (臨時)	喜多町	賠償責任	立木伐採に当たり安全確認不良	電話線ケーブル切断
11	H 8. 12. 13	男 S 3 (68)	公民館清掃 (立木伐採)	柳瀬	賠償責任	隣家祭の立木枝を伐採、隣家フェンス損傷	境界アルミフェンス損傷

平成8年度会員就業上事故発生対前年比較表

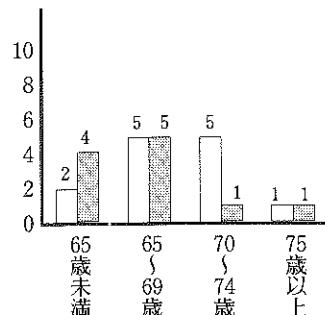
## 1. 種類別 (傷害、物件) 事故発生内訳



## 2. 傷害事故原因別



## 3. 年齢別発生内訳



営業係  
山崎かおり

大変お世話になりました!!

たします。  
記一日時 平成九年五月二十七日  
十三時三十分より  
一場所 晨麓苑(市内宮本町)  
その他 総会終了後、同所に  
て懇親パーティ(会費千円)を行ないます。

私は、去る三月三十日をもちましてシルバー人材センターを退職させていただきました。

結婚退職でないのが残念ですが、自分自身で決めた新たな目標に向かって頑張るつもりです。

二年間という短い期間でしたが、皆様に大変お世話になり、私もとりましては何よりも貴重な人生の勉強になりました。

いろいろな事がありました。皆様に心から感謝申し上げます。

今後、センターの益々の発展と皆様のご健康、ご多幸、ご活躍をお祈り申上げます。

(ご苦労様でした。ご健勝とご多幸をお祈りいたします。会員・事務局一同)

## お知らせ

## 平成九年度

## 定期総会開催予定について

平成九年度定期総会の開催を左記の通り予定しております。

多数会員皆様のご出席を予めお願いいたします。

なお、決定次第再度ご通知い

## ◎タオルご寄付のお願い!!

婦人部では、本年も「小物づくり」活動を計画しております。

つきましては、各家庭で頂き物の眠っている新品タオルがございましたら、何枚でも結構で

募集中

優秀賞作品

(山口地区 藤 哲さん)

## "安全は、しつかり心の

## ベルト締め

平成八年度会員安全就業標準

俳句・短歌・川柳などの投

稿も大歓迎です。お待ちしま

(五社)

す。男女会員を問わず、是非ご寄付下さい。

事務局の斎藤が隨時受付けて

おります。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

## 「ご意見箱」の設置!!

広報部会では、会員皆さんの率直なご意見、ご要望についてご投稿を戴き、意識の一層の交流を深めたく、左記によりご意見箱を設置しました。気軽にご投稿下さい。

一 設置日 平成九年四月一日

一 設置場所 センター事務所内

一 投稿内容

特に限定いたしませんが、センターの事業運営、会員各位の就業上、及び安全衛生等に関するご意見、ご要望等

記名、匿名何れでも結構です。要点をなるべく簡明に集約し、ご投稿下さい。

## 投稿方法

記名、匿名何れでも結構であります。

さて、平成九年度の新しいスター・ラインに立ち、紙面の刷新、暫新な企画開発等々、限りあるページ数の中で次から次へと欲深く考えておられます。いつもながら皆様からのご寄稿を期待しつつ、内容の充実を図って参りたいと思います。

別稿の通り、「ご意見箱」が設置されました。「ご意見

ご要望等、どしどしお寄せ下さい。

\* \* \*

追記 別稿の通り、「ご意見箱」が設置されました。「ご意見

ご要望等、どしどしお寄せ下さい。

あとがき

春爛漫:::

人の営みにかかわりなく季節は毎年確実に巡ってきます。

桜の開花も本年は例年に比

べ早く、小紙がお手元に届く頃は、満開は既に去り、桜吹雪の終わり頃かと思います。

平成八年度の諸行事も無事終了、あとは総会を待つばかり。この一年間、会員皆様のご協力を心から感謝申し上げます。

さて、平成九年度の新しいスター・ラインに立ち、紙面の刷新、暫新な企画開発等

の刷新、暫新な企画開発等々、限りあるページ数の中で次から次へと欲深く考えておられます。いつもながら皆様からのご寄稿を期待しつつ、内容の充実を図って参りたいと思

思います。